

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1022	(H.24)No.	1022
-----------	------	-----------	------

事務事業名		男女共同参画推進事業			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
生活環境部		人権・男女共同参画推進室		久保 敬子	63-7559
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成 19 年度 ~ 平成 27 年度	名張市男女共同参画推進条例			

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	2	男女共同参画社会
	小施策	1	男女共同参画社会への総合的な取組
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	026501
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	男女共同参画推進事業	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	男女共同参画推進費	男女共同参画推進事業	

3. 事務事業の概要

事業概要	
「名張市男女共同参画推進条例」「名張市男女共同参画推進事業実施計画」に基づき諸施策を進める。 ・男女共同参画推進事業実施計画の進行管理 ・男女共同参画推進審議会の開催 ・啓発事業、人材育成事業の実施 ・相談事業の実施	

めざす効果(事業目的)	
性別に関わらず、一人ひとりの能力や個性を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指し、名張市男女共同参画基本計画に基づく推進および相談体制の充実に図ります。	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・6月補正後予算)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 審議会開催(2回) 110千円 啓発・人材育成事業委託(13回) 1,242千円 研修・講演会開催(3回) 96千円 相談事業(相談件数1125件) 1,309千円 	<ul style="list-style-type: none"> 審議会開催(2回) 158千円 啓発・人材育成事業委託(9回) 1,981千円 研修・講演会開催(2回) 32千円 相談事業(相談件数1,300件) 1,178千円 	補助金・交付金	その他 ()	
	直接事業費	2,915千円	3,369千円	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)
財源内訳(千円)			<ul style="list-style-type: none"> 審議会開催 啓発・人材育成事業委託 研修・講演会開催 相談事業 	<ul style="list-style-type: none"> 審議会開催 啓発・人材育成事業委託 研修・講演会開催 相談事業 アンケート調査(用紙、郵便料) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2次計画計画書作成(本冊・概要版) 審議会開催 啓発・人材育成事業委託 研修・講演会開催 相談事業
国庫支出金	24		3,400千円	3,600千円	4,000千円
県支出金					
地方債					
その他()	90				
一般財源	(0) 2,801	3,369	3,400	3,600	4,000
人工数					
職員	3.00人	1.90人	1.90人	1.90人	1.90人
臨時職員等	1.96人	0.57人	0.38人	0.38人	0.38人
概算人件費	(0千円) 25,232千円	14,839千円	14,516千円	14,516千円	14,516千円
+ 総事業費	(0千円) 28,147千円	18,208千円	17,916千円	18,116千円	18,516千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	男女共同参画講座等学習機会の提供回数	-	-	-	-	80
	実績		19	26	30	21	
活動指標	目標	審議会等への女性登用率	-	-	-	-	40.0
	実績		27.6	26.4	27.1	28.5	
成果指標	目標	男女共同参画基本計画に掲げる数値目標の達成状況	-	-	-	-	85.0
	実績		65.8	84.6	81.9	7月末確定 予定	

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
<p>固定的な性別役割分担は改善されつつありますが、地域、家庭、職場といった現場での環境の整備はなかなか進んでいない現状です。</p>	<p>今後は、基本計画の施策を着実に推進するとともに、より効果的な啓発事業の実施に取り組みます。</p>

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
<p>少子高齢化の進行や経済活動の低迷などの深刻な社会的課題に対応するためにも、今後ますます男女共同参画の必要性は増すと考えられます。</p>	<p>家庭や職場、地域などの社会のあらゆる分野において、より多くの女性が参画し、個性と能力が発揮できる環境づくりのための取組みが求められています。</p>

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢) の場合 (4)は の場合
<p>(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない</p> <p>できない</p>	
<p>(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない</p> <p>できない</p>	
<p>(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない</p> <p>できない</p>	
<p>(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない</p> <p>ない</p>	
<p>(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)</p> <p>反映予定なし(該当しない)</p>	
<p>(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない</p> <p>検討余地がある</p>	<p>さらに市民参画機会の充実を図る。</p>

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(事務改善)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項